

三教月刊

昭和七年七月一日

労働者大者會

六月八日午後七時
於湊川勸業館

大阪の同志は今や、資本主義を呪つて、あらゆる階層に極まされて居る、階級の加ふるに従ひ、言論の自由をさへ束縛されんとす。神戸の労働者豈傍觀するに忍びんや吾人は彼の資本家と官憲を度容せしむべく、同志を應援せ

ねばならぬ、されば茲に労働者大會を催して、輿論を喚起する所以である、是は實に一大阪の問題に非ずして全労働者階級の問題である。

來れ階級意識に目醒めたる労働者諸君よ

一 開會
一 決議
一 演說
一 閉會
一 謝詞
一 散會

プロクラ
神東友
戸神愛
鉄印鐵會
工工神
組組聯
組組同
合合會

主催

神東友 戸神愛 鉄印鐵會 工工神 組組聯 組組同 合合會

來れ！全市の労働者！

回日時 七月一日午後六時
回場所 天王寺公會堂
回辯士 賀川豊彦、木村健吉、松岡駒吉
外艦上の實行委員十數名

労働不安批判大演說會

労働階級總不安の時代來る！

兄弟よ！來つて、彼等暴虐なる資本家に對する吾等労働者の血涙の叫びに和せよ！！

主催 友愛會大阪聯合會

富の俠義の市民は來てつ聞